

指定暑熱避難施設（クーリングシェルター）の指定について

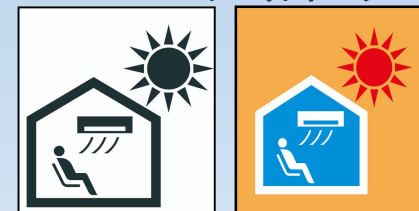
南箕輪村役場 危機管理課

クーリングシェルターとは

熱中症特別警戒アラートが発表されている間、村民や旅行者の方が危険な暑さから身を守るための休憩所として、気候変動適応法に基づき市町村長が指定した施設であり、一般に開放されます。

- 冷房設備により、おおむね28度以下となるように室温が管理されています。
- 開放時は、開庁・開館時間内であれば誰でも利用可能です。
- 利用者の休憩のための椅子・ソファ等を用意してあります。
- 施設の規則で飲食禁止であっても、熱中症予防のための飲食は可とします。

このマークが目印です



クーリングシェルター・マーク

クーリングシェルター『むらの涼みどころ』

施設名称（指定場所）	住所	開放可能日時（開庁・開館日時）	受入可能人数
南箕輪村役場庁舎（1階村民ホール）	南箕輪村4825-1	月～金 8:30～17:15 祝日休館	17人
南箕輪村図書館（世代間交流室）	南箕輪村4840-1	火～金 10:00～18:00 土・日・祝日 9:30～17:00	40人
南箕輪村民センター（1階ホワイエ）	南箕輪村4840-1	火～日 8:30～17:15 祝日休館	24人
南箕輪村子ども館（にぎわい・夢広場）	南箕輪村4817-1	月～土 9:00～18:00 祝日休館	10人
道の駅大芝高原（味工房多目的体験室）	南箕輪村2358-5	月～日 10:00～18:00 ※水曜日を除く	10人

〈注意事項〉

- ・熱中症特別警戒アラートが発表された際、各施設の受入可能日時に開放します。
- ・各施設の指定場所と時間内はご利用いただくことができますが、臨時休館等で開放できない場合がありますのでご了承ください。
- ・受入可能人は、行事、施設の貸出等により変動があります。
- ・飲料水は各自でご用意ください。
- ・ご希望に合わせた温度調節はできません。
- ・その他利用にあたっては、各施設の管理者の指示に従ってください。



熱中症特別警戒アラートとは

広域的に過去に例のない危険な暑さ等により、熱中症救急搬送者数の大量発生を招き、医療の提供に支障が生じるような恐れがある場合（都道府県内の「暑さ指数情報提供地点」の全地点で、暑さ指数が35以上となることが予想されるとき）に、気象庁と環境省が共同で『熱中症特別警戒アラート』を発表します。

- 長野県は、県内29地点のうち「菅平、野辺山、軽井沢、開田高原」を除いた計25地点の全地点の暑さ指数で判断します。
- 熱中症警戒アラート（県内29地点のうち、いずれかの地点で暑さ指数が33以上となることが予想される場合）とは異なります。

暑さ指数とは

暑さ指数（WBGT（湿球黒球温度）：Wet Bulb Globe Temperature）は、熱中症を予防することを目的として、1954年にアメリカで提案された指標です。

- 単位は気温と同じ摂氏度（℃）で示されますが、その値は気温とは異なります。
- 暑さ指数は（WBGT）は人体と外気との熱のやりとり（熱収支）に着目した指標で、人体の熱収支に与える影響の大きい①気温、②湿度、③日射・輻射（ふくしゃ）など周辺の熱環境の3つを取り入れた指標です。

$$\text{暑さ指数 (WBGT)} = \frac{1}{7} \times \text{乾球温度 (気温)} + \frac{2}{7} \times \text{湿球温度} + \frac{4}{7} \times \text{黒球温度}$$

暑さ指数や熱中症予報情報等は、こちらで確認できます

熱中症予防サイト（環境省）
<https://www.wbgt.env.go.jp/>

熱中症対策

熱中症対策としては、涼しい環境への避難が大切のため、事前に市町村が行っているクーリングシェルターが指定の時間開放されます。自宅にエアコンがある場合等、涼しい環境が確保できる際には、クーリングシェルターへの移動は必須ではありません。

熱中症予防行動

熱中症警戒アラートをチェック！

見守り・声掛け！

適切にエアコンを使おう！

こまめに水分・塩分を補給！

指定暑熱避難施設
クーリングシェルター
COOLING SHELTER